

## 22 日本生まれのおもちゃ (2021年1月5日)

パリのおもちゃ売り場で、日本生まれのキャラクターの商品をいくつも見つけました。まずは、ハローキティ、通称キティちゃんです。ハローキティは、フランスだけではなく世界中で人気があります。公式ウェブサイトによれば、ハローキティが誕生したのは1974年ですので、45年以上の歴史があります。ハローキティは、Kawaii キャラクターの代表的な存在で、ぬいぐるみや文房具だけでなく、食品のパッケージや衣料品などあらゆる種類のグッズがあります。何と、西日本の新大阪と博多の間には、ハローキティ新幹線が運行されています！



©1976, 2021, SANRIO CO., LTD.

実は世界で愛されるハローキティは、「外交官」としても活躍しています。ハローキティは、ポケモンとともに「2025年国際博覧会誘致キャラクター特使」に任命され、2025年の大阪万博の誘致の成功に大きな貢献をしました。また、2019年8月に横浜で開催された第7回アフリカ開発会議の際には、「アフリカ開発会議親善キャラクター特使」としても活躍しました。「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成を応援する活動もしており、2019年3月に河野太郎外務大臣(当時)と面会するために、日本の外務省を訪問しました。公式ウェブサイトで、SDGsを紹介するコンテンツを発信しています(日本語のみ)。

河野太郎前外務大臣と面会したハローキティの動画 (2019年3月)

<https://www.youtube.com/watch?v=jBaMJixJVVo&feature=youtu.be> (日本語)

「持続可能な開発目標 (SDGs)」に関する日本政府の取組

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html> (日本語)

<https://www.mofa.go.jp/policy/oda/sdgs/index.html> (英語)

モンチッチは、ハローキティと同じく1974年に誕生しました。フランス語の「モン」(“わたしの”という意味)と「プチ」(“小さく可愛いもの”という意味)、モンキーの「モン」とおしゃぶりをいつもチュウチュウと吸っていることから、「モンチッチ」と名付けられました。公式ウェブサイトによれば、モンチッチは、早くから海外展開を進めて、フランスでは1978年に初めて販売されたそうですので、長くフランスの子どもたちに愛されているキャラクターだと言えます。



© Sekiguchi

## パリの日本大使館員がフランスで見つけた日本

シルバニアファミリーは、2020年に誕生から35周年を迎えました。現在では、世界70か国で販売されています。うさぎやクマなどの動物の家族が、自然に囲まれた世界で生活する様子を表したおもちゃで、動物たちの愛らしい表情を見ていると、大人も心が和みます。



© EPOCH

他には、おもちゃ売り場では、スーパーマリオやポケモンを使ったおもちゃも見つけました。このように、国や世代を超えて愛されている日本のおもちゃがいくつもあります。

フランスの子どもたちは、昨年のクリスマスに何を買ってもらったのでしょうか？子供たちが大人になったとき、子供の頃に大好きだったおもちゃが実は日本生まれだったことを知って、日本に関心を持ってくれたら嬉しく思います。